



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月31日

上場会社名 トーイン株式会社

上場取引所 東

コード番号 7923 URL <http://www.toin.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO兼COO (氏名) 春 公明

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営企画統括 (氏名) 坂戸 正朗

TEL 04-7131-2111

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日

配当支払開始予定日

平成30年12月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|-----|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 31年3月期第2四半期 | 6,224 | 2.6 | 239 | 2.3 | 264 | 16.4 | 191 | 63.7 |
| 30年3月期第2四半期 | 6,063 | 11.1 | 233 | | 227 | | 116 | |

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 377百万円 (5.5%) 30年3月期第2四半期 399百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 31年3月期第2四半期 | 38.01 | |
| 30年3月期第2四半期 | 22.39 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 31年3月期第2四半期 | 18,630 | 9,505 | 50.8 | 1,879.14 |
| 30年3月期 | 17,944 | 9,191 | 51.0 | 1,816.52 |

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 9,458百万円 30年3月期 9,142百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期 | | 5.00 | | 12.50 | 17.50 |
| 31年3月期 | | 5.00 | | | |
| 31年3月期(予想) | | | | 10.00 | 15.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-----|------|-----|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 12,600 | 3.6 | 400 | 1.5 | 400 | 6.6 | 230 | 11.1 | 45.70 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 31年3月期2Q | 6,377,500 株 | 30年3月期 | 6,377,500 株 |
| 期末自己株式数 | 31年3月期2Q | 1,344,253 株 | 30年3月期 | 1,344,253 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 31年3月期2Q | 5,033,247 株 | 30年3月期2Q | 5,219,248 株 |

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (追加情報) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、半導体関連産業を中心とした輸出の増加やインバウンド需要の増加など総じて回復基調で推移いたしましたが、米中貿易摩擦問題の世界経済への影響が懸念される状況で推移いたしました。

包装資材業界においては、国内の雇用・所得環境は回復傾向が続いたもののエネルギー価格の上昇などで所得環境の改善が実感しにくいことに加え自然災害が頻発したことなどで消費者マインドは力強さを欠く状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの当第2四半期連結累計期間における業績は、売上高は6,224百万円（前年同期比2.6%増）、営業利益は239百万円（前年同期比2.3%増）、経常利益は264百万円（前年同期比16.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は191百万円（前年同期比63.7%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①包装資材事業

売上高は、新規取引先開拓や既存客先からの受注拡大に向け、引き続き当社技術のアピールや企画提案型の営業活動を継続的かつ、きめ細かく実施したことにより、猛暑の影響を受け食品分野の売上が低調となったものの、特に国内の化粧品分野の売上が堅調に推移いたしました。また、海外においても、特にベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）の売上が引き続き増収基調を維持したことなどにより売上高は5,510百万円（前年同期比2.3%増）となりました。利益面については、国内において、各種製造コスト等の負担増はありましたが、売上高の増加に加え、高効率印刷機の有効活用による生産の効率化・安定化、生産計画の精度向上、さらなる品質保証の徹底などの諸施策を推進したこと、また、ベトナム現地法人（TOIN VIETNAM CO., LTD.）も、生産体制整備等の進展により、固定費を回収しきれてはいないものの、生産性・採算性を向上させつつあることで増益となりました。

②精密塗工事業

積極的な営業活動を展開したことにより、新製品の受注を獲得したものの、売上高は、ほぼ横ばいの402百万円（前年同期比1.9%増）となりました。利益面については、各種製造コスト等の負担増によりわずかに減益となりました。

③その他事業

受託包装において自動化ラインの定期的な受注品の確保や化粧品分野の企画品の受注などにより、売上高は311百万円（前年同期比10.8%増）となりました。利益面については、主に売上高の増加と柔軟性のある生産体制の編成と外注政策により増益となりました。

（2）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産は18,630百万円となり、前連結会計年度末に比べ685百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が134百万円、受取手形及び売掛金並びに電子記録債権が281百万円、投資有価証券が326百万円増加したことによるものであります。

負債は9,124百万円となり、前連結会計年度末に比べ371百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金並びに電子記録債務が242百万円減少いたしました。借入金も525百万円増加したことによるものであります。

純資産は9,505百万円となり、前連結会計年度末に比べ314百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が128百万円、その他有価証券評価差額金が210百万円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期通期連結業績予想については、平成30年5月15日に公表いたしました業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成30年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,239,275 | 2,373,973 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,713,051 | 2,956,754 |
| 電子記録債権 | 1,152,887 | 1,190,910 |
| 商品及び製品 | 451,735 | 407,512 |
| 仕掛品 | 505,453 | 476,992 |
| 原材料及び貯蔵品 | 245,286 | 237,030 |
| その他 | 205,971 | 206,005 |
| 貸倒引当金 | △1,000 | △1,000 |
| 流動資産合計 | 7,512,660 | 7,848,180 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 1,721,345 | 1,683,395 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 3,119,978 | 3,164,129 |
| 土地 | 2,319,579 | 2,319,579 |
| その他（純額） | 184,215 | 193,541 |
| 有形固定資産合計 | 7,345,118 | 7,360,645 |
| 無形固定資産 | 50,302 | 41,449 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,637,686 | 2,963,696 |
| その他 | 398,800 | 416,492 |
| 投資その他の資産合計 | 3,036,486 | 3,380,189 |
| 固定資産合計 | 10,431,908 | 10,782,284 |
| 資産合計 | 17,944,569 | 18,630,465 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,439,618 | 1,187,175 |
| 電子記録債務 | 1,708,575 | 1,718,082 |
| 短期借入金 | 350,000 | 350,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 755,000 | 780,000 |
| 未払法人税等 | 165,822 | 121,465 |
| 賞与引当金 | 119,000 | 124,996 |
| その他 | 941,807 | 990,382 |
| 流動負債合計 | 5,479,824 | 5,272,103 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2,234,000 | 2,734,000 |
| 退職給付に係る負債 | 225,334 | 216,890 |
| 役員退職慰労引当金 | 164,847 | 174,863 |
| その他 | 649,066 | 727,047 |
| 固定負債合計 | 3,273,248 | 3,852,801 |
| 負債合計 | 8,753,072 | 9,124,905 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成30年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,244,500 | 2,244,500 |
| 資本剰余金 | 2,901,824 | 2,901,824 |
| 利益剰余金 | 3,502,967 | 3,631,384 |
| 自己株式 | △711,990 | △711,990 |
| 株主資本合計 | 7,937,301 | 8,065,719 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 1,184,221 | 1,395,141 |
| 繰延ヘッジ損益 | △1,335 | △990 |
| 為替換算調整勘定 | 120,399 | 84,779 |
| 退職給付に係る調整累計額 | △97,605 | △86,474 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,205,680 | 1,392,455 |
| 非支配株主持分 | 48,515 | 47,385 |
| 純資産合計 | 9,191,497 | 9,505,560 |
| 負債純資産合計 | 17,944,569 | 18,630,465 |

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第2四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日） | 当第2四半期連結累計期間 （自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日） |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 6,063,970 | 6,224,110 |
| 売上原価 | 4,934,986 | 5,041,875 |
| 売上総利益 | 1,128,984 | 1,182,234 |
| 販売費及び一般管理費 | 895,215 | 943,119 |
| 営業利益 | 233,768 | 239,115 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 908 | 809 |
| 受取配当金 | 18,056 | 24,306 |
| 持分法による投資利益 | 21,835 | 39,454 |
| その他 | 4,141 | 3,233 |
| 営業外収益合計 | 44,941 | 67,803 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 26,229 | 25,463 |
| 為替差損 | 22,890 | 16,837 |
| その他 | 2,317 | 57 |
| 営業外費用合計 | 51,438 | 42,358 |
| 経常利益 | 227,271 | 264,560 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 793 | 28,751 |
| 特別利益合計 | 793 | 28,751 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 2,611 | 120 |
| 役員退職慰労金 | 2,528 | - |
| 特別損失合計 | 5,140 | 120 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 222,924 | 293,191 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 101,732 | 98,954 |
| 法人税等調整額 | 1,940 | 2,088 |
| 法人税等合計 | 103,672 | 101,042 |
| 四半期純利益 | 119,251 | 192,148 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 2,379 | 815 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 116,871 | 191,333 |

（四半期連結包括利益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第2四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日） | 当第2四半期連結累計期間 （自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日） |
|------------------|---|---|
| 四半期純利益 | 119,251 | 192,148 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 300,955 | 210,920 |
| 繰延ヘッジ損益 | 414 | 345 |
| 為替換算調整勘定 | △34,576 | △30,787 |
| 退職給付に係る調整額 | 11,189 | 11,130 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 2,125 | △6,519 |
| その他の包括利益合計 | 280,108 | 185,088 |
| 四半期包括利益 | 399,359 | 377,237 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 396,349 | 378,108 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 3,010 | △870 |

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。